

オンライン派遣講座

オンラインで学び お外で遊ぼう！



おうちの中から“遊び場づくり”へ



特定非営利活動法人
日本冒険遊び場づくり協会

オンライン派遣講座って？

「冒険遊び場づくり」のことや「子どもの遊び」について学びたい！

これまで対面で行ってきた講座ですが、近年オンラインでの開催希望も増えています。

全国各地に広がる遊び場づくりをさらに広めるため

オンラインでの講演会や研修会の開催をサポートする「オンライン講師派遣」を本格スタートさせます。

「オンラインでの学びを、オフラインでの遊びに」つなげていく機会を一緒に作りませんか。



日本冒険遊び場づくり協会とは？

冒険遊び場づくりの理念と実践の普及を通じて、地域で子どもたちが自由に遊び育つ豊かな社会を実現していくことを使命（ミッション）としています。また、それを時代に添うようオンラインで実現します。

オンラインの メリット

おうちの中でも開催できます！

準備をする中で悩むひとつが会場選びや準備。オンラインであれば会場の予約など不要です。

小さいお子さんがいる家庭もOK！

子育て中のママやパパにとって、子どもと一緒に安心して受講できる一番の環境は自宅かもしれません。

開催時間を柔軟に対応できます！

講師の時間だけでなく、参加者の移動時間もないためより柔軟に対応できます。会場の予約もないため、会場の時間を気にすることはありません！例えば「朝活！」も可能です。

リーズナブルに開催ができる！

講師の交通費や宿泊代などがからない分、価格も抑えて開催できます。

オンラインを サポート

通信環境を整えなければ開催や参加が難しいかもしれません

参加者はスマートフォンなどでも参加できる場合がありますが、主催者はパソコンなどを整えておく必要があります。協会では、みなさんのご希望や必要に応じて環境整備のサポートなども行っています。

パソコン等の操作に不慣れな方は参加できない可能性もあります

協会スタッフがなるべくサポートいたします。はじめての方にはオンラインシステムの基本的な操作方法をレクチャーします。

一般向け講座

まなぼう

まずは、外遊びや冒険遊び場を知るところから

- 遊び場を広めたい人
- 子どもと遊ぶのが好きな人
- 地域を活性化させたい人



はじめての運営者や
プレーリーダー向け講座

つくろう

実際に冒険遊び場づくりにチャレンジする前に

- 「ひろめよう！」から次のステップへ
- 昔の遊び場を再建したい人
- 地域とこどもが好きな人

スタッフ向け研修講座

ひろめよう

冒険遊び場づくりにちょっとしたヒントを！

- 「つくろう！」から次のステップへ
- 他の地域での事例から学びたい人
- 地域でさらに遊び場づくりを広げたい！という人

スタッフ向け実務講座

オーダーメイド

みなさんの悩みや相談に応じて
オンライン講座をアレンジします

- 地域に合った遊び場を望む人
- 特定のテーマに特化したオリジナル講座を実施したい人
- 団体運営や行政との協働について研修をしたい人

まなぼう

一般向け講座

冒険遊び場づくりに取り組むのは子育て中の親と子だけではありません。
地域住民や、行政、ボランティアなどを巻き込んで、
「大人」も「子ども」も一緒になって遊びながら取り組みます。
そのためには、まずは地域の理解者を増やすことが必要です。
子どものこと、遊び場のことを みんなで“まなぶ”ことで理解者づくりをします。

それでは、まなぼう！



開催経験者の声

東京から遠く離れた札幌でも、協会事務局が丁寧にサポートしてくれるので、安心して企画することができました。講師のお話から学ぶことは多く、公園管理の仕事にも活かしています。

公益財団法人札幌市公園緑化協会
金 由貴子 さん(北海道)

担当講師の紹介

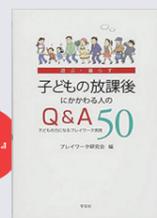


広めたい!そとあそびの輪

～地域の仲間で講演を手づくり遊びの場にしちゃおう!～
身近にある公園を、もっと身近にするコツを教えます!

関戸博樹 (日本冒険遊び場づくり協会 代表)
冒険遊び場の常駐プレーリーダーとして8年間従事後、フリーランスで活動。NHKのEテレやラジオなどにも出演している。協会理事を経て2018年に代表に就任。文部科学省「日独青少年指導者交流事業」日本側派遣団団長(2018・2019)。

Recommend!



共著「子どもの放課後にわかる人のQ&A50」学文社2017



遊ぶって最高! 「子供の育ちをみんなで楽しもう」

冒険遊び場には、子どもがしあわせに育っていくためのヒントがたくさん。遊ぶことの魅力を教えます。

嶋村仁志 (日本冒険遊び場づくり協会 理事)
イギリスでプレイワークを学び、冒険遊び場の常駐プレーリーダーを経て、国内外で遊び場の立ち上げ支援を行う。「すべての子どもが豊かに遊べる東京」をコンセプトに一般社団法人TOKYO PLAYを設立、代表理事。

Recommend!



グラウンド・フォー・プレイ イギリス 冒険遊び場事務始め

つくろう

はじめての運営者やプレーリーダー向け講座

いよいよ仲間と一緒に冒険遊び場づくりがスタート。
「どんな遊び場づくりをしようかな?」「小さいころあんな遊びがたのしかったよね!」
誰もが一度は通り過ぎた「子ども時代」を思い出してみるところからはじめます。
みんなで理想の遊び場を描いて、実現させてみましょう!

それでは、つくろう!



開催経験者の声

開催後、運営スタッフのプレーパークに対する共通認識ができ「ちょっとパワーアップした気がするよね」と、絆も深まりました。参加者さんから「知識だけにとどまらず、子どもと関わる際の意識も変わった」という感想も聞くことができました。

まっさかプレーパークをつくる会
川端 明日香 さん(三重県)

担当講師の紹介



地域の中にプレーパークをつくろう!

子どもの遊び環境を考えることは、子どもの明るい未来をつくること!
そのための一歩を一緒に考えてみませんか。

入江雅子 (日本冒険遊び場づくり協会 理事)
自身の子育て期に自主保育の活動に出会って以降、地域で子どもや親子が気さくに集まり自由に遊ぶ場づくり、互いに支えあう関係が生まれる場づくりを実践しています。東京都新宿区で活動する、新宿・戸山プレイパークの会代表、NPO法人ゆたたりーの代表理事などとして活動中。

Recommend!



つくろう みんなの自由な遊び場 プレーパーク



プレーリーダーの役割と基礎基本

単に遊んでいるように見えたとしても、実際は様々な役割を担っているプレーリーダー。
”様々な中身を紐解きながら、その中でも基本となる事柄を学ぼう!”

高橋利道 (日本冒険遊び場づくり協会 理事)
冒険遊び場のプレーリーダーのほかにコンサルタント会社や中間支援NPOを渡り歩き、現在はフリーランスとして活動。遊び場づくりやまちづくりに関するプロジェクトの企画・運営等に携わりながら、現場にも立つプレーリーダー。

Recommend!



～バスカース・ガイド～ プレイワーク きほんのき

ひろめよう

スタッフ向け研修講座

冒険遊び場づくりには完成がありません。
 子どもの遊びが変化し続けるように、冒険遊び場“づくり”が続きます。
 ヨーロッパではじまった活動が、一組の夫婦によって日本に伝わり
 50年近い年月をかけて、みなさんのもとにもひろがりました。
 「遊び あふれる まちへ！」
 そんなまちをつくる講座を開きませんか。

これでは、ひろめよう!!

STEP1

開催目的を
明確化しましょう

冒険遊び場づくりには学ぶことが多く、
すべてを扱うことはなかなかできません。
今回の研修講座でどういったことを
学びたいかを明確化しましょう。

STEP2

自分たちの活動を見つめ直す
チャンスにしましょう

自分たちにとって「こんな冒険遊び場にしたいよね」
だけ「ここがまだ足りないよね」という見つめ直しの
機会に研修講座を行うこともできます。

STEP3

スタッフ向け研修は
「やれば終わり」ではありません

スタッフ向け研修は、日ごろの活動を振り返り、
これからの活動に学んだことを意識的に
反映させていかなければ効果がありません。
そのため参加するスタッフと「なぜ開くのか」という
もっとも大事なことをシェアしておきましょう。



講座参加者の声

離島で活動しているので、行き帰りの日程を含めた
時間を確保しなくてよいのが一番のメリットです。
以前より学習や交流をするチャンスが格段に増え、
全国のみなさんと化学反応が日々の活動の
原動力になっています。

NPOにいじま村こどもくらぶ
藤井 麗 さん(東京都新島村)



担当講師の紹介



～遊育のススメ～

「やってみたい!」は「育みたい!」。
子どもは遊ぶことを通じ、自分の世界を育てます。
それを「遊育」と名付け、その環境づくりと大人ができることをお伝えします。

天野秀昭 (日本冒険遊び場づくり協会 評議員)
1980年、日本初の常設の冒険遊び場「羽根木プレーパーク」の初代プレーリーダー。
以来区内3カ所のプレーパーク開設や全国の遊び場づくりを応援してきた。
当法人始めを進めるため4つの法人を立ち上げ、幼稚園保育園の園庭づくりも手掛けている。
NPO法人「園庭・園外での野育を推進する会」理事長 ほか。

よみがえる
子どもの輝く笑顔



冒険遊び場づくりの歴史を振り返る

全国の冒険遊び場のさきがけとなった「こども天国」のころから
現在に至るまで歴史から「これから」を考えていきませんか。
行政との協働に至るまでのことなどもお伝えします。

齋藤啓子 (日本冒険遊び場づくり協会 理事)
武蔵野美術大学造形学部教授。
世田谷区企画部都市デザイン室・世田谷トラストまちづくりに勤務し
市民参加のまちづくりに関わり、コミュニティデザインを推進する。
IPA(子どもの遊ぶ権利のための国際協会)会員で日本支部設立メンバー。

遊びの力



オーダーメイド



スタッフ向け実務講座

冒険遊び場づくりに取り組む中で、ときに特定の悩みや課題にぶつかることもあります。
 子どものこと、大人のこと、地域のこと、行政のことなど…試行錯誤の連続です。
 また、子どもを取り巻く社会全般にも広く目を向けていくことが必要です。
 そこでご依頼に応じて完全オーダーメイドで行うプログラムで
 全国の仲間たちとともに、みなさんの活動を応援していきます。

オーダーメイドって?!!

STEP1

オーダーメイドで組み立てます

オーダーメイド講座は、オーダーメイドで内容も方法も
すべて相談内容に応じて組み立てを行います。
そのため、自由度も高くご要望に応じて対応できますが、
若干費用がかかることをご容赦ください。

STEP2

特定の事柄に絞り込むのもOKです

これまでの事例には「公園の園庭改修」「子ども向け商品の開発」
「児童虐待との関係」「助成金応募書類の書き方」など、
ご希望に応じた内容で
ぎゅーっと絞り込んだ講座を開催してきました。

講座参加者の声

子どもの能力が「遊び」とおして育まれることを、
講座を受けて再確認でき、
私たちの活動を振り返る機会となりました。
講義とワークが織り交ぜられ、
学びが深まる有意義な時間でした。

特定非営利活動法人野沢3丁目遊び場づくりの会
石原 遼 さん(東京都)



担当講師の紹介



ボランティアの基礎知識

日本の冒険遊び場づくりは市民の手によって草の根的な活動で
広がりをみせてきました。「ボランティアとは?」といった
基本的なことから考えてみませんか。

久米 隼 (日本冒険遊び場づくり協会理事・事務局長)
地域コミュニティを地域住民が主体となってつくっていく活動に魅了され、
NPOに取り組むようになる。現場での実践に加えて、現在は大学などで
NPOやボランティアの魅力を学生たちへ伝えるほか、行政では教育委員会
(社会教育委員会委員長)や教育基本振興計画策定委員などとしても取り組んでいる。

はじめよう!
パートナーシップで
冒険遊び場づくり



日本だけじゃない!海外での取り組み

日本の冒険遊び場づくり活動の現状に関する
調査結果と国外での遊び場づくりの
事例についてお話しします。

梶木典子 (日本冒険遊び場づくり協会 副代表)
神戸女子大学家政学部教授。日本冒険遊び場づくり協会理事を経て、
副代表に就任。IPA(子どもの遊ぶ権利のための国際協会)
日本支部役員(2009~現在)も務める。
冒険遊び場づくり活動実態に関する調査を継続的に実施。

都市の遊び場





Q&A

Q1. 協会の会員ではないのですが、依頼することはできますか。

協会の会員でなくとも、ご依頼いただくことは可能です。
これまでも会員問わず、冒険遊び場づくりに取り組むNPO法人や任意団体のほか、子育て支援センターや保育園、行政、企業、大学などからご依頼をいただいております。
※今回の開催を機会に会員として一緒に活動いただくこともご検討ください(会員割引特典もあります)

Q2. はじめての開催なのですが…不安があります。

協会では、事前打ち合わせのほかに事務的な手続き、広報の仕方やzoomの操作方法などを担当職員がフォローする制度があります。
誰でもはじめての開催は不安なものです。
ぜひ遠慮せずご相談ください。

Q3. 対面での講演会開催を希望したいのですが

対面での講演会も受け付けております。
また、「一日プレーパーク」の開催支援(プレーリーダーが現地へ伺います)や、プレーパークの企画設計・ブレーキットの制作支援などの実績もありますのでご遠慮なくご相談ください。



ご依頼予算について

ご予算をご検討いただく内訳

(A)基本料金 + (B)実費(教材テキスト代等) + (C)開催サポート手数料 + (D)その他

A 基本料金

コース(まなぼう・つくろう・ひろめよう・オーダーメイド)と内容や講師によって基本料金が異なります。
(例)1回3時間(前後30分の待機や打ち合わせ・質問対応の時間を含む)
・「つくろう」「ひろめよう」各コース 35,100円～
・「まなぼう」コース 42,800円～

※「オーダーメイドコース」は、ご予算もオーダーメイドで組み立てます。

B 実費

・ご要望に応じてテキストを使用する場合には、別途費用が必要です。(配付資料のみ使用等の場合は基本料金に含まれますので別途不要)
・対面実施の際は、旅費交通費や出張手当、PCR検査費等のご負担をお願いしております。

C 開催サポート手数料

開催サポート手数料=(A)+(B)の20%相当額(一律)
・開催にあたり、企画内容の立案や検討・講師調整・事務手続き等の開催サポートを行う手数料です。

D その他(一例)

オプション	1.zoomオペレーター配置	当会zoomアカウントを使用可能です。操作補助スタッフを配置します。
	2.チラシ・SNSバナーの製作	当会指定デザイナーがSNS広報バナー作成をお手伝いします。
各種割引制度	1.最重点施策地域割引	石川県・鹿児島県団体が開催する場合には割引適用されます。
	2.会員割引	当会の会員が主催する講演会等は開催支援割引が適用されます。(同時入会でも対象となります)

※別途、消費税が必要です。 ※ご予算に応じて適宜アレンジしますので、お気軽にご相談ください。



お申し込み・ご相談について

- 1.日本冒険遊び場づくり協会ホームページより資料をご確認ください。
- 2.HP上の「ヒアリングシート」もしくは「フォーム」からお申し込みください。
[トップページ]→[遊び場をつくろう!]→[冒険遊び場づくりを支援します]
- 3.当会事務局よりご連絡をさせていただきます。



<https://bouken-asobiba.org/>



特定非営利活動法人
日本冒険遊び場づくり協会

発行日:2021年1月31日
発行社:特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会
デザイナー:染谷ゆみえ